中丹家畜衛生情報　No. 2-6　　令和２年６月発行

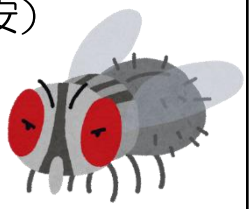
ハエ防除対策をしましょう！

湿度・気温が高くなり、ハエ等の害虫が発生しやすい季節となります。害虫の発生は家畜へのストレス増加や病気の流行など、様々な被害をもたらします。害虫の発生を予防するため、適切な対策を実施しましょう。

◇環境対策

畜舎内外の清掃や除糞の実施（クモの巣はハエ発生量の目安）

★ハエの発生源となる環境を作らないことが重要！



◇幼虫対策

ハエはウジの段階で駆除するのが効果的。
市販のウジ専用の殺虫剤の散布や脱皮阻害剤（ＩＧＲ剤）も効果的です。
また、ハエは糞に産卵するため、堆肥前の糞をこまめに切り返して発酵熱で卵を死滅させましょう。

◇成虫対策

薬剤の空中噴霧で数を減らす、
残留噴霧法や毒餌法との併用は効果的です。

殺虫剤使用時の注意点

- 添付の説明書をよく読んで、必ずその指示に従ってください。
- 殺虫剤が畜体や生産物にかからないようにしてください。

※薬剤が畜体にかかると休薬期間が必要になることがあります。
　また、薬剤によっては出荷制限がかかるものもあります。

★用法・用量をしっかり守って使用しましょう。

不明な点、薬剤に関するご相談は、家畜保健衛生所まで

京都府中丹家畜保健衛生所　　福知山市字半田371-2
ＴＥＬ　0773-25-1860　　ＦＡＸ　0773-25-1861
（休日・夜間は転送されます）